

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第36回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第26回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

第三十六回 鏡野万葉のみち

青少年文芸選奨入賞作品

短歌部門

【小学生の部】

《入選》

富小学校四年 岸本 千明

◎きれいだねキラキラ輝く夜の星

◎閉じわすれ夢中で観察

《佳作》

大野小学校六年 西矢 虎太郎

◎運動会みんなで協力していこう

◎心一つに優勝するぞ

大野小学校六年 宮田 桜丞

◎運動会本気を出して競い合う

◎そのがんばりは金メダル級

《宇佐見賞》

南小学校五年 竹原 綾

◎メダカ達水面に來たと思つたら

◎エサの時間だ懐いてはなかった

【中学生の部】

《入選》

津山中学校二年 竹原 美桜

◎大縄跳び好記録出す敵を見て

◎たたえる人のいるあたたかさ

《佳作》

鏡野中学校二年 竹井 歌音

◎空見上げ笑顔になった弟と

◎同じ姿のひまわりの花



俳句部門

【小学生の部】

《入選》

富小学校五年 横路 智那

◎りん鳴らしぼんはいっしょと祖母に言う

《佳作》

南小学校三年 山本 塔子

◎五キロあるスイカがそだつ家のにわ

◎マスクしてラジオ体そうみな元氣

《宇佐見賞》

南小学校五年 竹原 綾

◎富栄山山頂にふく夏の風

【中学生の部】

《入選》

鏡野中学校三年 高本 陽翠

◎サーフィンで海乗りこなす選手かな



川柳部門

【小学生の部】

《入選》

富小学校三年 笹井 昭之介

◎かえしてよ今年の夏もウィルスめ

《佳作》

南小学校三年 西林 圭悟

◎ひみつきちかいぞうするぞともだちと

◎鶴喜小学校二年 仲正 誠那

◎だんご虫をとってみせるぞてづかみで

《宇佐見賞》

奥津小学校四年 西村 柚茄

◎はかそうじごせんぞ様もいい気分

【中学生の部】

《入選》

鏡野中学校一年 八木 琥太郎

◎墓参り祖父母といっしょに拝む墓

《佳作》

鏡野中学校一年 藤田 瑛士郎

◎足あとが波にながされきえてゆく

◎鏡野中学校一年 杉山 果奈

◎たくさん仲間の輝き夏の汗



《宇佐見賞》

鏡野中学校一年 藤本 紫琉

◎宿題中数分たつとゲーム中

現代詩部門

【小学生の部】

《入選》

鶴喜小学校二年生 本山 泰地

《ルール》

学校の友だちとドッチボールをするのが、ぼくのたのしみ。

もっとおもしろくなるように、ぼくは

ルールをつくった。

そうしたら、友だちは、かつてにルール

を作るなどといった。

一学きのつうちひょうに、先生が、「自分

でルールを作り、はんせいしました」と

かいてくださった。

お母さんは、たいちらしくてかわいいね

とわらった。

ぼくはちよつとはずかしかった。

お父さんにはおこられるかなとおもった。

びっくり。お父さんは「すばらしい!」と、

ぼくをほめてくれた。

これからのじだいは、ルールにしたがう

だけではやっていけん。

じぶんのあたまでかんがえて、みんなが

なつとくするルールを作つて、

みちをきりひらく人にならなさい、とは

なしてくれた。

みんながなつとくするルールってどんな

ルールかな。

友だちとかんがえてみよう。

